

JILA

ランドスケープ作品選集

JILA selected works of landscape architecture

ランドスケープ研究 Vol.85 増刊 作品選集

2022

— NO. 16

公益社団法人
日本造園学会

ISSN 1882-4463

ランドスケープ作品選集

2022 No.16

北海道・東北地方

福島ロボットテストフィールド研究棟ランドスケープ
高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設
釜石祈りのパーク

関東地方

高円宮記念 JFA 夢フィールド
グリーンスプリングス
msb Tamachi のランドスケープデザイン
朝霞市シンボルロード・緑の都市軸創生
WATERS takeshiba
The Okura Tokyo ランドスケープ
大手町プレイス
CO・MO・RE YOTSUYA (コモレ四谷) ランドスケープ計画
リソルの森 グランヴォー スパ ヴィレージ
新港ふ頭客船ターミナル (横浜ハンマーヘッド)
QUWON 新浦安
豊洲ベイサイドクロス
つくば市竹園1丁目「都市再生ランドスケープ」
横浜市役所のランドスケープデザイン
東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー
早稲田大学 37 号館 早稲田アリーナ
神田スクエア
群馬県コンベンション施設周辺道路整備事業
東京経済大学 新次郎池周辺整備
東京リハビリテーションセンター世田谷
上野動物園パンダのもり
練馬区立上石神井こもれび公園
杉並区立中央図書館 本の広場
WITH HARAJUKU
Hareza 池袋
シチズン時計株式会社 東京事業所
アーバンネット内幸町ビル
THE BLOSSOM HIBIYA
ブリリアタワー上野池之端
パークコート一番町
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
大森駅東口駅前広場
The Okura Tokyo 山里の庭
ミドリノオカテラス
川越市市内循環線ポケットパーク再整備

中部地方

ラグーナベイクート倶楽部 ホテル & スパリゾート
Hisaya-odori Park
中部大学 3つの庭
洞岩寺樹木墓苑「山岳風景葬」

近畿地方

星のや 京都 / おもてなし空間の育成管理
新風館 ランドスケープデザイン
ホテル エミオン京都
MUNI KYOTO
嵯峨野山墅十五景 ～名所（などころ）をつくる～
福田美術館庭園
野洲市さくら墓園合葬墓
OS ビル前遊歩道リニューアル “OS 広場”
神出山田自転車道 BE KOBE モニュメント及び衝原大橋休憩所
伊弉諾神宮の茶庭づくり
「向学庭」～兵庫県政 150 周年記念の庭～

中国・四国地方

第 37 回全国都市緑化ひろしまフェア メイン会場
岡山理科大学 今治キャンパス

九州・沖縄地方

沖縄科学技術大学大学院のランドプランニング
星のや沖縄およびバンタカフェ
ハレクラニ沖縄
さいき城山桜ホール周辺地区
柳川市民文化会館 水都やながわ
SAKURA MACHI Kumamoto
江北町みんなの公園
クアパーク長湯
九電工 別府保養所 久香園
霊鷲寺方丈庭園「座禅石の庭」

海外

ハナ・グローバルキャンパス
“力信擎天” ランドスケープ
“森・風・景” ランドスケープデザイン
上海崇明海和院
福安社区公園
PAUD Central Bali 保育園

日本造園学会賞設計作品部門受賞作品

柏の葉アクアテラス
町田薬師池公園四季彩の杜西園ウェルカムゲート

嵯峨野山墅十五景 ～名所（などころ）をつくる～

Fifteen Views of Kyoto Sagano Sansho Villa: Creating Famed Places

京都市右京区

Ukyo-ku, Kyoto City



主庭 Main Garden (' 21.07)



中庭 五松澹 Courtyard Garden Goshotan (' 21.05)



玄関庭 貳梅閣 Front Entrance Garden Sanbaikaku (' 21.02)

本作品は、古くから風光明媚として知られる地に新築された個人邸の庭園である。当該地は風致地区第1種地域に位置し、庭園は敷地の約3/4を占めている。その広々とした庭園面積や、小倉山、嵐山への眺望、敷地内に林立するモミジの古木等の優れた環境を生かし、市街地の喧騒から離れた現代の山墅（さんしょ）としていくことを目指した。

庭園に末永い親しみや愛着を築けるよう、回遊しながら巡り合える15ヵ所の名所（などころ）を選定し、「嵯峨野山墅十五景」とした。建築との関係性から、庭園空間は主庭、中庭、玄関庭、通路庭の4つで大きく構成されている。

主庭

西の小倉山、嵐山を借景とする池泉回遊式の庭である。西に築山と三段の滝、中央に東西の建築へと広がる池をつくり、背景の山々となつながら水景を築いた。池と築山の周囲には、枯流れや月見台、展望台等の設えをつくり、水景と調和した様々な情景を楽しめるようにした。

中庭

主庭の水が流れ込んだ海を想像させる枯山水の庭である。3面を建築に囲われた中庭では、内海の穏やかな島嶼の風景を苔島とアカマツ、景石（佐治石）で表現した。主庭から続く洲浜が空間を伸びやかに包み込んでいる。

玄関庭

近隣の保津峡に見立てた庭である。荒々しく蛇行する保津川の風景を、園路や築山、景石等で表現した。玄関へ近づく中で、溪流をのぼり静かな山の奥地へと向かうような感覚を与え、滞在する邸宅への期待感を抱かせる空間となるようデザインした。

通路庭

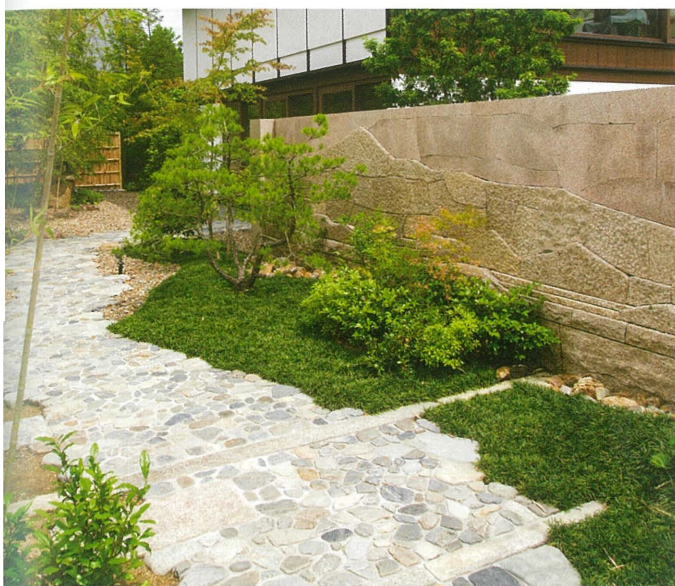
「京の縮景」をテーマにした庭である。南北に伸びる延段を鴨川に見立て、鴨川の南北のスケールをもとに、石造物や植栽等で表した京都の著名地を庭に取り込んだ。特徴的な設えとして、主庭築山の擁壁に、そのほぼ真東にある東山三十六峰を石積みにより描いた。

加藤 友規 Tomoki Kato 深川 毅一 Kiichi Fukagawa
 加藤 末男 Sueo Kato 齋藤 絢子 Ayako Saito
 橋本 久範 Hisanori Hashimoto 中谷 聡一 Soichi Nakatani
 植彌加藤造園株式会社
 UYEYAKATO LANDSCAPE

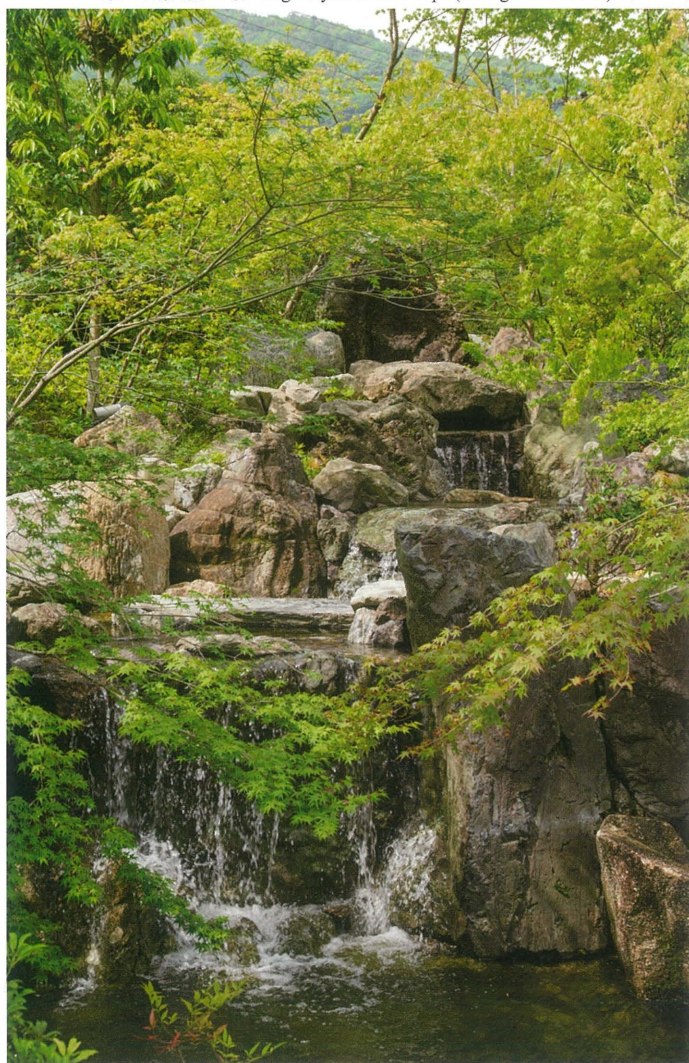
近
畿



東山石景(施工時) Higashiyama Stonescape (during construction) (' 20.09)

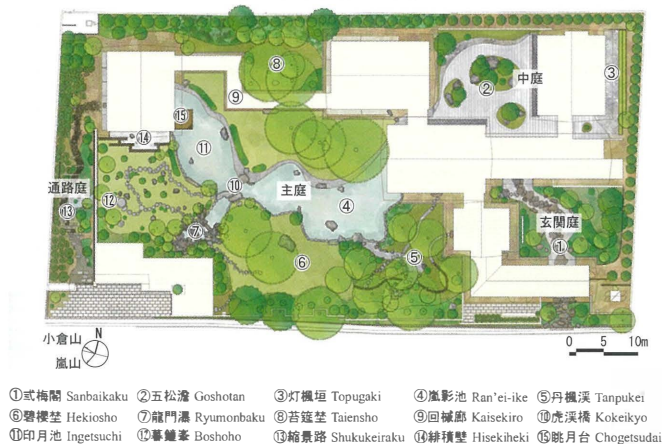


通路庭 縮景路 Passage Garden Shukukeiraku (' 21.05)



龍門瀑 Ryumonbaku (' 21.05)

住
宅
地



平面図 Plan

This garden is for a new personal residence built in an area long known for its scenic beauty. We aimed to create a modern mountain villa removed from the bustle of city streets. To help people treasure the garden for many years, we selected fifteen "famous places" for them to encounter and called these "The Fifteen Views of Kyoto Sagano Villa." The garden space is divided into the following four areas.

Main Garden

A strolling pond garden with Mt. Ogurayama and Mt. Arashiyama as borrowed scenery. An artificial hill and three-stage waterfall were created to the west, with a pond expanding toward the building.

Courtyard Garden

A dry landscape garden expressing the main garden's water flowing out to sea. Stones and plants convey tranquil islands on an inland sea.

Front Entrance Garden

A garden likened to neighboring Hozu Gorge. Garden path, artificial hill, and scenic stones express the roughly winding Hozu River.

Passage Garden

A garden of "miniaturized Kyoto scenery." Nobedan path is likened to the Kamo River, with garden items as famous Kyoto spots. A stonescape of the 36 Higashiyama Peaks is drawn on the artificial hill's retaining wall.

作品評 (吉武 宗平)

新築のモダンな邸宅と相まった、まさに庭屋一如の秀作である。門から玄関、母屋から渡り廊下を経て離れに至るシークエンスと景の転換が緻密に構成される一方、立地特性を活かして周辺の嵐山や小倉山の景とも呼応した大らかな景を成している。残存樹木の樹形にも馴染むよう構成された主庭は、竣工直後にもかかわらず風格の趣をたたえている。全体として物語性を大いに意図した庭であるが、特に通路庭「縮景路」は、遊び心を随所に散りばめて、物語性と創作性が凝縮された独特の空間となっている。庭の楽しさを大いに感じられる作品である。

星のや 京都 / おもてなし空間の育成管理

所 在 地：京都府京都市西京区嵐山元禄山町11-2

事 業 主：星野リゾート

計画・設計・監理

基本構想：長谷川浩己・鈴木裕治・丹野麗子
(オンサイト計画設計事務所)

基本計画：同上

基本設計：同上

実施設計：同上

計画及び設計協力：
建築／東環境・建築研究所、造園
／植彌加藤造園

施 工 者：加藤友規・橋本久範・加藤末男・
山口満・新里栄太(植彌加藤造園)

維持管理：加藤友規・井上靖智・渡辺伸也(植
彌加藤造園)

併設作品：建築／東環境・建築研究所

計画・設計期間：
2007年12月～2008年8月

施工期間：2009年2月～11月
規 模：敷地面積9,681.98㎡(うちラン
ドスケープ面積7,740.88㎡)

キーワード：育成管理、庭園、リゾート、ホテ
ル、和

立地条件：地域地区、市街化調整区域

新風館 ランドスケープデザイン

所 在 地：京都市中京区烏丸通姉小路下ル場
之町586-2

事 業 主：NTT都市開発

計画・設計・監理

基本設計：吉澤真太郎・宮城俊作・吉田新(設
計組織プレイスメディア)

実施設計：同上

施工監理：同上

計画及び設計協力：
企画・総合プロデュース／NTT
都市開発、建築設計／隈研吾建
築都市設計事務所、NTTファシリ
ティーズ、照明：ModuleX、文
化財移設監修／仲隆裕(京都芸
術大学)、徳村盛市(植清)

施 工 者：大林組、西武造園

併設作品：名和晃平・Ether (Octagon)

計画・設計期間：
平成28年4月～平成29年9月

施工期間：平成29年10月～令和2年3月
規 模：6,384㎡

キーワード：再開発、保存建物、建替、屋上緑
化

立地条件：商業地域、特別用途地区(職住共
存地区)、沿道型美観地区(幹線
地区)、既成都市区域・旧市街地
型美観地区、遠景デザイン保全区
域

ホテル エミオン 京都

所 在 地：京都市下京区朱雀堂ノ口町20-4

事 業 主：スターツコーポレーション

計画・設計・監理

基本構想：スターツ総合研究所

基本計画：スターツ CAM

基本設計：日建ハウジングシステム大阪オ
フィス

実施設計：スターツ CAM

施工監理：スターツ CAM・日建ハウジング
システム大阪オフィス

計画及び設計協力：

施 工 者：スターツ CAM

計画・設計期間：
2018年2月～2018年11月
施工期間：2018年12月～2020年5月
規 模：4,000㎡
キーワード：地域活性化、商業施設、ホテル、
屋上緑化、緑のネットワーク、歴
史の継承

立地条件：商業地域、高度利用地区(七条新
千本地区)、31m高度地区、遠景
デザイン保全区域、景観保全区域
(沿道型美観形成地区、市街地型
美観形成地区)

MUNI KYOTO

所 在 地：京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒
ノ馬場町3番

事 業 主：AYG

運 営 者：クオリタス・ホスピタリティー・
アドバイザーズ

計画・設計・監理

基本設計：平賀達也・村瀬淳(ランドスケ
ープ・プラス)

実施設計：平賀達也・村瀬淳・坂本幹生(ラ
ンドスケープ・プラス)

施工監理：同上

計画及び設計協力：
建築計画／安田アトリエ

施 工 者：熊谷組、西武造園

計画・設計期間：
2017年1月～2018年2月
施工期間：2018年10月～2020年5月
規 模：敷地面積：3,205.39㎡
建築面積：1,110.74㎡

キーワード：ホテル、日本庭園

立地条件：第一種住居地域、歴史的風土保存
地域、特別修景地域、風致地区(2
種)、史跡・名勝「嵐山」

嵯峨野山墅十五景～名所(などころ)をつくる～

所 在 地：京都府京都市右京区

事 業 主：個人

計画・設計・監理

基本構想：加藤友規(植彌加藤造園)
基本計画：加藤友規・橋本久範・深川毅一・
齋藤絢子(植彌加藤造園)

基本設計：同上

実施設計：加藤友規・加藤末男・橋本久範・
深川毅一・齋藤絢子・中谷聡一(植
彌加藤造園)

施工監理：加藤末男・橋本久範・中谷聡一(植
彌加藤造園)

計画及び設計協力：
南田康孝(CUH-KAN)

施 工 者：加藤末男・橋本久範・中谷聡一(植
彌加藤造園)

併設作品：建築設計／LAYAN ARCHITECTS

+ DESIGNERS、設計組織アモルフ、
建築施工／要建設

計画・設計期間：
2018年5月～2019年11月
施工期間：2019年12月～2020年12月
規 模：2,960㎡(敷地面積：4,069.09㎡)
キーワード：名所(などころ)、個人邸、借景、
池泉回遊式日本庭園、滝

立地条件：市街化区域、10m高度地区、第
一種低層住居専用地域、特別修景
地域、歴史的風土保存区域、風致
地区第1種地域

福田美術館庭園

所 在 地：京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒
ノ馬場町3-16

事 業 主：合同会社 AYG

計画・設計・監理

基本構想：三谷康彦(MLS)

基本計画：同上

基本設計：同上

実施設計：加藤友規・田中誠(植彌加藤造園)

施工監理：同上

施 工 者：植彌加藤造園、建築／戸田建設
併設作品：建築設計／安田アトリエ

計画・設計期間：
2014年9月～2017年2月
施工期間：2017年3月～2019年2月
規 模：敷地面積1,986.71㎡(うちラン
ドスケープ面積1,294.03㎡)
キーワード：美術館、借景、水盤、松
立地条件：第一種住居地域、風致地区第2
種地域、史跡・名勝嵐山、特別修
景地域、歴史的風土保存区域

野洲市さくら墓園合葬墓

所 在 地：〒520-2322 滋賀県野洲市南桜
2116番地1

事 業 主：野洲市

計画・設計・監理

基本構想：野洲市役所環境経済部環境課

基本計画：白井宏昌

基本設計：白井宏昌・村上修一

実施設計：村上興業、監修／白井宏昌・村上
修一

施工監理：監修：白井宏昌・村上修一

計画及び設計協力：

施 工 者：三光建設工業

計画・設計期間：
2019年1月～10月
施工期間：2019年11月～2020年3月
規 模：計画敷地面積685.5㎡、施工範囲
177.6㎡
キーワード：地域環境、合葬式墓地、大地の彫
刻
立地条件：公共霊園内

OSビル前遊歩道リニューアル "OS 広場"

所 在 地：大阪市北区小松原町3-3 OSビ
ル1階北側

事 業 主：オーエス

計画・設計・監理

基本構想：オーエス